

## 助成事業実施報告書

団体名 特定非営利活動法人 オニバスの種

代表者・役職名 氏名 理事長 草刈 智のぶ

### ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

### 1. 助成プロジェクト名

東久留米から飛び出して学ぼう!

### 2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

不登校の親の会は17年前、子どもの居場所は7年前に任意の団体で開設しました。運営は全てボランティアで、公的な補助や助成金も受けませんでした。開設当初は参加者だった親や子どもたちがボランティアスタッフとして活動に参加しています。平成27年4月にNPO法人格を取得しました。

### 3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

毎週3日(月・水・金)10時から2時までの居場所は、「お昼ご飯を作って食べる」ことを活動の中心にしています。元気になり、様々な関心が高まってきた子どもたちから、野外での活動や美術館や動物園などの視察をしたいと意欲的な意見が出てきました。経済的に裕福な子どもたちではないので、交通費を子どもたちに負担させることができません。貴団体の助成金によって活動したいと考えました。現在居場所に来られるようになった子どもたちとこれから参加してほしい子どもたちを対象にした活動です。

### 4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

- ①活動の計画づくり(どんな活動したいかを考え、企画案を作りました)
- ②調査(行きたい所、見学したい施設への交通手段などをパソコンで調べました)
- ③実践(施設視察・野外活動)
- ④感想をまとめました。

この①～④にはボランティアスタッフが関わり、子どもの自主性を大事にした企画運営ができるようにしました。おおよそ3ヶ月に1回の活動、1年に4回の活動を実施しました。

### 5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

4回の活動で、1回の活動につき、事前の準備・調査なども含め、約20人が参加することができました。新しい参加者が居場所の通常の活動につながることもできました。子どもたちは外に出ることに積極的になりました。実際に活動する時は、物の準備と心の準備で緊張しました。この緊張を乗り越えることができたことが第一の成果です。一度外に出ることができたら、次は目標を設定することができました。「ちがう所にも行きたい」と欲求が高まりました。それは友だちと出かける楽しみがあり、乗り物にも乗れる自分の力を認識できたからです。これが第二の成果です。親が子どもたちの変化に気づき、成長を具体的に感じることもできたのが大きな効果でした。

## 6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

不登校を経験した後に居場所「オニバスの種」で過ごせるようになった子どもたちが機会があれば外に出たいと思っていること。その1つの体験から次々に体験を広げていくこと。仲間と一緒に大きく飛躍していくこと。この3点が今回のプロジェクトでわかりました。今後は更にもっとその機会を多く、多様な場面を作っていきたいと考えています。そして何よりも重要な事は、全ての企画・実施が子どもが自らの頭で考え、資料を調べ、そして実行することです。このプロジェクトの主役は最初から最後まで子どもであることだと痛感しました。スタッフが物心両面で子どもたちをどのように支えていくかを今後慎重に検討し、この活動を拡大していきたいと考えています。

## 7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし



# オニバスの種遠足 IN 小金井公園

日 : 6月17日

集合: 前沢4丁目 ロイヤルホスト近く

時間: 集合 午前 10:00

解散 午後 2:00

持ち物: 弁当 飲み物 おかし しきもの

小金井公園までバスで行きます。

公園の中で遊びたいものは持って行きましょ  
う!

(この事業は真如苑「Shinnjo プロジェクト」の助成により企画運営します)

